

## リハ医学：個人情報保護・EBM

41-061 治療についてのインフォームド・コンセントで適切でないのはどれか。

1. 治療者は全ての治療法について説明する。 *説明と同意*
2. 治療者は患者が理解できる方法で説明する。
3. 判断能力に関わらず患者の決定が優先されることはない。 *幼児や認知症患者などは適切な判断ができない場合は、家族などの代理人の決定を優先することができる。*
4. 患者の同意内容は文書で保存する。
5. 患者は同意を撤回することができる。

41-062 個人情報保護に関する法律で患者本人からの同意を必要としないのはどれか。

1. 他医療機関への診療情報提供
2. 勤務先から求められた診断書の提出
3. 学生実習で得た診療記録の学外での発表
4. 法で規定された重症感染症の届け出 *エボラ出血熱、コレラ、ノスト、日本脳炎など、ただちに届出が必要である。*
5. 患者の配偶者への病状説明

41-069 EBM (Evidence-based medicine) で正しいのはどれか。

1. 医師の指示を重視する医療 *根拠のあるエビデンスに基づいた医療*
2. 実証された効果を重視する医療
3. 診療情報の管理と守秘を重視する医療
4. 患者の希望を重視する医療
5. 医療チームの合意を重視する医療

42-065 個人情報保護法に基づき患者情報を取り扱う上で誤っているのはどれか。

1. 利用目的を特定する。
2. 漏えい防止措置を講じる。
3. 内容を最新に保つ。
4. 本人に対しても非開示とする。 *本人に対しては、情報を開示しなければならない。*
5. 個人情報に関する苦情窓口を設ける。

44-067 患者情報の取り扱いで適切でないのはどれか。

1. 保管庫に鍵をかける。
2. 利用目的を特定する。
3. 電子データを暗号化する。
4. 閲覧できる者を限定する。
5. 本人に電話で内容を開示する。 *電話での本人確認は不十分であるため適切でない。*